



2017年11月6日

各位

上場会社名 株式会社ケーヒン  
 代表者 取締役社長 横田 千年  
 (コード番号 7251)  
 問合せ先責任者 総務部長 山家 孝  
 (TEL 03-3345-3411)

### 2018年3月期 第2四半期(累計)連結業績予想数値と実績値の差異および 通期連結業績予想ならびに配当予想の修正に関するお知らせ

当社は、2017年8月4日に公表しました2018年3月期(2017年4月1日～2018年3月31日)の第2四半期(累計)連結業績予想数値と実績値に差異が生じたので、下記のとおりお知らせいたします。また、最近の業績動向等を踏まえ、2018年3月期の通期連結業績予想を修正いたします。

さらに、2017年11月6日開催の取締役会において、2017年5月12日に公表しました配当予想を下記のとおり修正することを決議いたしましたのでお知らせいたします。

#### 記

(1)2018年3月期第2四半期(累計)期間の連結業績予想値と実績値との差異

(2017年4月1日～2017年9月30日)

	売上収益	営業利益	税引前利益	四半期利益	親会社の所有者に帰属する四半期利益	基本的1株当たり四半期利益
前回発表予想 (A)	百万円 164,000	百万円 9,200	百万円 9,500	百万円 5,100	百万円 4,100	円 銭 55.44
実績値(B)	168,142	12,422	12,686	8,279	7,137	96.50
増減額 (B-A)	4,142	3,222	3,186	3,179	3,037	
増減率 (%)	2.5	35.0	33.5	62.3	74.1	
(ご参考)前期第2四半期実績 (2017年3月期第2四半期)	156,450	12,192	10,402	5,260	4,159	56.23

#### 差異の理由

第2四半期(累計)連結業績につきましては、二輪車・汎用製品および四輪車製品の販売増加や為替換算上の影響にぐわえ、合理化効果などにより売上収益、利益ともに前回発表値を上回りました。

## (2) 2018年3月期通期連結業績予想数値の修正

(2017年4月1日～2018年3月31日)

	売上収益	営業利益	税引前利益	当期利益	親会社の所有者に帰属する当期利益	基本的1株当たり当期利益
前回発表予想 (A)	百万円 326,000	百万円 20,000	百万円 20,200	百万円 13,200	百万円 11,500	円 銭 155.49
今回発表予想 (B)	336,000	22,500	22,700	16,200	14,200	192.00
増 減 額 (B-A)	10,000	2,500	2,500	3,000	2,700	
増 減 率 (%)	3.1	12.5	12.4	22.7	23.5	
(ご参考)前期実績 (2017年3月期)	325,550	22,954	20,729	13,235	11,084	149.86

## 差異の理由

通期(2017年4月1日から2018年3月31日まで)における業績見通しにつきましても、二輪車・汎用製品および四輪車製品の販売増加や為替換算上の影響により売上収益、利益ともに前回発表値を上回る見込みです。

なお、為替レートは、通期平均で1米ドル=110.65円(第3四半期以降は1米ドル=110.00円)を前提としております。

## (3) 配当予想の修正

2018年3月期の配当につきましては、第2四半期(累計)連結業績の実績が、2017年8月4日に発表した業績予想数値を上回ったため、2018年3月期第2四半期配当を20円から21円に1円増配いたしました。

通期につきましては、2017年8月4日発表の連結業績予想の数値を上回る見込みのため、期末の配当予想も20円から21円に修正することといたしました。

	年間配当金		
	第2四半期末	期末	合計
前回予想 (2017年5月12日発表)	20円	20円	40円
今回修正予想	—	21円	42円
当期実績	21円	—	—
(ご参考)前期実績 2017年3月期	20円 (普通配当 19円) (記念配当 1円)	20円 (普通配当 19円) (記念配当 1円)	40円 (普通配当 38円) (記念配当 2円)

※ 本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現時点で入手可能な情報に基づき当社の経営者が判断した予想であり、リスクや不確実性を含んでいます。従いまして、これらの業績予想のみに全面的に依拠して投資判断を下すことは控えるようお願いいたします。実際の業績は、様々な重要要素により、これらの業績予想とは大きく異なる結果となり得ることをご承知おき下さい。実際の業績に影響を与え得る重要要素には、当社の事業領域を取り巻く経済情勢、市場の動向、対ドルをはじめとする円の為替レート等が含まれます。

以上